

表-4.2 健全性評価一覧表

橋梁名	橋梁位置	架設年 (年)	供用 年数 (年)	橋長 (m)	橋梁形式	前回点検結果 (健全性)							今回点検結果 (健全性)							健全性 の変化 △：健全 ▼：劣化
						上部工		下部工		支承部	路上・ 付属物	橋梁の 健全性	上部工		下部工		支承部	路上・ 付属物	橋梁の 健全性	
						床版	主桁等	橋台	橋脚				床版	主桁等	橋台	橋脚				
1 三谷橋	大山町東積	1971	49	27.5	鋼単純H桁橋	II	II	I	—	II	III	II	II	III	I	—	III	III	III	▼
2 潮音寺橋	大山町潮音寺	1980	40	56.4	ポストテンション方式PCT桁橋	II	III	I	II	II	II	III	II	III	I	II	II	II	III	—
3 赤坂橋	大山町赤坂	1971	49	72.0	鋼単純H桁橋	II	II	II	III	II	II	III	II	III	II	III	III	III	III	—
4 新赤坂橋	大山町赤坂	1979	41	72.0	ポストテンション方式PCT桁橋	II	II	I	II	I	II	II	II	II	I	II	I	II	II	—
5 新田橋	大山町東積	1991	29	49.0	鋼単純H桁橋	II	I	II	II	I	II	II	II	I	II	II	I	III	II	—
6 吉祥寺橋	大山町東積	1990	30	15.7	プレテンション方式PCT桁橋	I	II	I	—	I	II	II	II	II	I	—	I	II	II	—
7 松河原橋	大山町松河原	1990	30	19.6	プレテンション方式PCT桁橋	I	II	I	—	I	II	II	II	I	I	—	I	II	II	—
8 馬籠橋	大山町東積	2002	18	56.8	PCコンポ橋	II	II	III	I	I	II	II	I	II	II	I	I	II	II	—
9 阿弥陀川橋	大山町所子	2006	14	125.3	3径間連続少数鈹桁橋	III	I	III	I	I	II	II	III	I	II	II	I	II	II	—

橋りょう定期点検調書その1 橋りょう諸元, 総合点検結果

橋りょう番号	ナガノバス	架設年 (西暦)	橋長	径間数	桁種	事務所名	大山町	点検者	(株) レールテック	点検日	R1.9.12	
名称	長野橋	S51 1976	22.0m	1	鋼製桁	所在地	鳥取県西伯郡大山町長野	路線名	長野二本松線			
交差区分 名称	1 JR山陰本線	上部工型式	単純合成桁橋			調査区分数		積雪寒冷地	○	備考 (補修履歴等)		詳細調査履歴
橋りょう全幅員		下部工 形式	A1橋台	不明		床版支間	2.50 m	凍結防止剤散布	○			
自動車交通量	台/日		A2橋台	不明		支承材	鋼製	海岸からの距離	0.8km			
うち大型車交通量	台/日	橋脚			伸縮装置	鋼製	鋼橋塗装系	—				
緊急輸送道路	— 次	基礎形式	不明		高欄種別	鋼製	橋面防水処理	—	緯度		経度	
									35° 30' 53"	133° 32' 42"		
定期点検調書その1 総合点検結果	上部工	劣化・損傷部位	要素番号	変状度	劣化・損傷内容	総合評価 (補修の時期・工法, 緊急対応など)				健全性評価		
						コンクリート床版	①左側端張出し	i	損傷なし		床版に0.1mm程度の橋軸直角方向のひびわれが見られる。	I
							②左側歩道下	要素なし				
							③車道下	i	ひびわれ			
							④右側歩道下	要素なし				
		⑤右側端張出し	i	損傷なし								
		主桁 (鋼製)	①左側端耳桁	iii	腐食-ii、防食機能の劣化-iii	フランジ角部や支承周辺で腐食が進行している。	II					
			②左側歩道下	要素なし								
			③車道下	要素なし								
			④右側歩道下	要素なし								
	⑤右側端耳桁		iii	腐食-ii、防食機能の劣化-iii								
	横桁・縦桁等	⑥	iii	腐食-ii、防食機能の劣化-iii								
	下部工	橋台	A1 [有筋]	iii	剥離・鉄筋露出-iii、漏水・滞水-iii	伸縮装置からの漏水により、胸壁の鉄筋露出が進行する恐れがある。	II					
			A2 [有筋]	iii	剥離・鉄筋露出-iii、漏水・滞水-iii							
		基礎	橋台・橋脚とも	i	損傷なし							
橋脚 (なし)		P1	要素なし									
		P2	要素なし									
	P3	要素なし										
支承部	支承本体 (アンカーボルト)	iv	腐食-iv、防食機能の劣化-iii、変形・欠損-iii	支承部全体に腐食が進行しており、支承機能の不具合が生じている可能性がある。	III							
	落橋防止装置 (鋼製部) " (Co部), 変位制限装置等	要素なし										
路上部	舗装			点検範囲外	地覆の水切部に鉄筋露出が複数見られる。排水管が腐食により破断している。	III						
	伸縮装置	iii	漏水・滞水									
	排水桝・排水管	iv	腐食-iv、防食劣化-iii、破断-iii、変形・欠損-iii									
	点検施設	要素なし										
	地覆	iii	剥離・鉄筋露出									
鋼製高欄・防護柵 (ガードレール)	iii	腐食-ii、防食機能の劣化-iii										
コンクリート高欄 (壁式)	要素なし											
									橋りょうの健全性評価		III	

橋りょう定期点検調書その1 橋りょう諸元, 総合点検結果

橋りょう番号	フカガミ ミクリヤハシ	架設年 (西暦)	橋長 - 径間数 - 桁種	事務所名	大山町役場	点検者	(株) レールテック	点検日	H29.12.11
81	名称 御来屋橋	S63 1988	31.6m 2 ⁷ 中空床版	所在地	鳥取県西伯郡大山町上野	路線名	町道名和小学校線		
交差区分 名称	1 JR山陰本線	上部工型式	プレテンション式PC単純中空床版	調査区分数	1	積雪寒冷地	○	備考 (補修履歴等)	詳細調査履歴
橋りょう全幅員	11.00 m	下部工 形式	A1橋台	逆T式橋台	床版支間	1.50 m	凍結防止剤散布	○	
自動車交通量	不明 台/日		A2橋台	逆T式橋台	支承材	ゴム製	海岸からの距離	0.2km	
うち大型車交通量	不明 台/日		橋脚	張り出し式	伸縮装置	ゴム製	鋼橋塗装系		
緊急輸送道路	- 次		基礎形式		高欄種別	鋼製	橋面防水処理	-	
								35° 30' 35"	133° 29' 43"

定期点検調書その1 総合点検結果	劣化・損傷部位	要素番号	変状度	劣化・損傷内容	総合評価 (補修の時期・工法, 緊急対応など)	
					健全性評価	健全性評価
上部工	コンクリート床版	①左側端張出し	要素なし			
		②左側歩道下	要素なし			
		③車道下	要素なし			
		④右側歩道下	要素なし			
		⑤右側端張出し	要素なし			
	主桁 (コンクリート)	①左側端耳桁	iii	剥離・鉄筋露出	局部的に断取り鉄筋の露出が見られる。	II
		②左側歩道下	i	損傷なし		
		③車道下	i	損傷なし		
		④右側歩道下	i	損傷なし		
		⑤右側端耳桁	要素なし			
横桁・縦桁等	⑥横桁	i	損傷なし			
下部工	橋台	A1 [有筋]	iii	ひびわれ	縦壁のひびわれに進展は見られない。	II
		A2 [有筋]		点検範囲外		
	基礎	橋台・橋脚とも	目視困難			
	橋脚 (1基)	P1	iii	ひびわれ	梁部、柱部ともにひびわれに進展は見られない。	II
		P2	要素なし			
		P3	要素なし			
		P4	要素なし			
P5		要素なし				
支承部	支承本体 (アンカーボルト)	i	損傷なし	健全	I	
	落橋防止装置 (鋼製部)	要素なし				
	〃 (Co部), 変位制限装置等	要素なし				
路上部	舗装		点検範囲外	全体的に排水管取付金具が腐食しているため補修が望ましい。	II	
	伸縮装置		点検範囲外			
	排水桝・排水管	iii	腐食-iii、防食機能の劣化-iii			
	点検施設	要素なし				
	地覆	iii	剥離・鉄筋露出-iii			
	鋼製高欄・防護柵 (ガードレール)		点検範囲外			
コンクリート高欄 (壁式)	要素なし					
					橋りょうの健全性評価	II

橋りょう定期点検調書その1 橋りょう諸元, 総合点検結果

橋りょう番号	ウチノクラハシ	架設年(西暦)	橋長	径間数	桁種	事務所名	米子県土整備局	点検者	(株) レールテック	点検日	R2.9.9
名称	内ノ蔵橋	S54 1979	21.0m	1	6 プレ・和-桁	所在地	鳥取県西伯郡大山町田中	路線名	阿弥陀山栄田線		
交差区分 名称	1 JR山陰本線	上部工型式	P C床版橋			調査区分数	1	積雪寒冷地	○	備考(補修履歴等) 詳細調査履歴	
橋りょう全幅員	6.50 m	下部工 形式	A1橋台	逆T式橋台			床版支間		凍結防止剤散布	○	
自動車交通量	台/日		A2橋台	逆T式橋台			支承材	ゴム製	海岸からの距離	0.8km	
うち大型車交通量	台/日	橋脚					伸縮装置	鋼製	鋼橋塗装系	-	
緊急輸送道路	- 次	基礎形式	不明			高欄種別	鋼製	橋面防水処理	-	緯度	経度

定期点検調書その1 総合点検結果	劣化・損傷部位	要素番号	変状度	劣化・損傷内容	総合評価(補修の時期・工法, 緊急対応など)	健全性評価	
上部工	コンクリート床版	①左側端張出し	要素なし				
		②左側歩道下	要素なし				
		③車道下	要素なし				
		④右側歩道下	要素なし				
		⑤右側端張出し	要素なし				
	主桁 (コンクリート)	①左側端耳桁	iii	漏水・遊離石灰(間詰め)		間詰め部から著しい漏水や遊離石灰が見られる。状況に応じて橋面防水等の補修を実施する必要がある。	II
		②左側歩道下	要素なし				
		③車道下	iii	漏水・遊離石灰(間詰め)			
		④右側歩道下	要素なし				
		⑤右側端耳桁	iii	漏水・遊離石灰(間詰め)			
横桁・縦桁等	⑥	要素なし					
下部工	橋台	A1 [有筋]	iii	ひびわれ-iii、遊離石灰-ii、漏水・滞水-iii	ひびわれや遊離石灰箇所進展は見られない。	II	
		A2 [有筋]	iii	漏水・滞水			
	基礎	橋台・橋脚とも	i	損傷なし			
	橋脚 (なし)	P1	要素なし				
P2		要素なし					
P3		要素なし					
支承部	支承本体(アンカーボルト)	i	損傷なし		健全	I	
	落橋防止装置(鋼製部) " (Co部), 変位制限装置等	要素なし					
路上部	舗装			点検範囲外	伸縮部からの漏水が著しいため補修が望ましい。排水管の取付金具が腐食し、破断しているため補修が必要である。	II	
	伸縮装置	iii	漏水・滞水				
	排水枳・排水管	iii	腐食-ii、防食機能の劣化-iii、破断-iii				
	点検施設	要素なし					
	地覆	iii	剥離・鉄筋露出-iii、うき-iii				
鋼製高欄・防護柵(ガードレール)	iii	腐食-ii、防食機能の劣化-iii					
コンクリート高欄(壁式)	要素なし						
橋りょうの健全性評価						II	